# FIWC

Friends International Work Camps
関西委員会

## 定例委員会報告　2002.2

参加者：劉成道、福田きよ子、槻美代子、志賀純子、柳川義雄、野渡直樹、青山哲也、福田まや、山道ラウシ、松本モト、中田ひとみ、林光太郎
以上12名（2002年2月16日交流の家にて）

### ○韓国キャンプスタート

今年も韓国らい定着村キャンプをやりたいと思っています。現在まで3回、話し合いの場を持ちました。話し合いの内容は以下の通りです。

**(1) 新参加者呼びかけのビラまきについて**

3月の定例委員会までに第1段階のビラを作成（キャンプ準備段階からの呼びかけ用）
このビラは置いてくれそうな店や施設に配る。

**(2) 下見に向けた話し合い**

3月20日以降に第一回目の下見をしたいことをジョナへに伝えました。現在、ジョナへは2ヶ所キャンプサイト候補として考えています。そこを中心に下見を行なう予定です。今年は村の周辺地域との関わりを持ったキャンプにしていきたいと考えています。

**(3) キャンプ予算を見直し作業**

これから行なっていきます

今月定例委員会翌日第4回目の話し合いを行ないました。これからも話し合いの場を持っていく予定です。関心のある方は劉成道まで連絡してください。
※ 2001年キャンプの文集を作成します。参加された方は3月末日までに書いてください。E-mailで送られる方は志賀純子まで、郵送の方は藤山恭子までお願いします。（劉成道）

### ○中国キャンプについて

2月19日から3月1日にかけて中国、広州にあるハンセン病快復者定着村ヤンケン村にてワークキャンプを行ないます。FIWC関西と韓国に拠点を置くワークキャンプ団体、PEACE CAMPとの合同の形で行ないます。FIWC関西からは12名が参加します。シャワー室の設置、トイレの設置、天井の設置を行なう予定です。イベントとして村人との交流会（茶話会）を行なう予定です。詳しい報告は定例会報告、記録集等で行ないます。（劉成道）

### ○交流の家NPO法人化について

現在まで数回、交流の家NPO法人化に向けた話し合いを行なってきました。前回は1月27日午後2時から交流の家にて話し合いを行ないました。
これまでの話し合いの中で、4月に設立総会を行おうということになってきました。設立総会後、役所に申請を行なえば、半年ほどで法人格を取得できるということです。
現在は申請に向けた趣意書、事業計画書の作成を行なっています。事業計画としてハンセン病療養所に住む方々の社会復帰に向けた支援活動（交流の家の横にあるかま小屋の利用、一人芝居での売上金の活用）等を考えています。現在も思案中です。皆さんの意見をお待ちしております。
今月定例会翌日、午後2時から話し合いを行ないました。これからも交流の家NPO法人化に向けた話し合いの場を持っていく予定です。関心のある方は青山哲也まで連絡してください。
（青山哲也）

### ○FIWC広島委員会からの報告

**「ハーモニーフェスタキャンプ」のお知らせ**

場所：広島ひかり園（重度身体障害者授産施設）
日程：2002年3月15日（金）～3月18日（月）
ワーク：フェスタの会場設営、屋台のテント設置・撤収や店番、利用者の部屋の掃除、買い物介助
費用：3000円＋α
参加される際は米を持参してください。
※ ハーモニーフェスタとは･･･
去年第一回をむかえた、佐伯町地域にある様々な施設が集まってくるお祭りです。今年は3月17日（日）にひかり園の近くのスポーツ公園で「心と心のハーモニーフェスタ」と題して催されます。利用者さんのステージ発表や施設からの出店などもありますが、これから発展していかなくてはならないお祭りです。
連絡先：FIWC広島委員会書記広報局長　岩田圭司

### ○次回の定例会は3月16日（土）19:00～

交流の家にて

次回定例委員会の担当は劉成道です。
今月の定例委員会担当は、志賀純子でした。
文責は劉成道でした。

定例委員会報告を読まれた際、質問、意見等ございましたら、劉成道、および、報告書文責担当までお願いします。

FIWC関西委員会　委員長　劉成道

FIWC関西委員会
631-0042 奈良市大倭町2-33 交流の家
2002年2月16日発行

※PDF版では、個人の電話番号などの連絡先を掲載しておりません。必要な場合は下記までメールにてお問い合わせください。
PDF版制作：茂木 亮　mog@mognet.org

モグネット
www.mognet.org
ワークキャンプの写真が満載！
ハンセン病関連の書籍も充実！
ワークキャンプ・イベント一覧アリ